

釜・大街道地区 復興事業説明会 議事録（摘録）

日 時：2011/11/28 18：00～19：20

対 象 町 名：中屋敷一丁目、二丁目

総参加者数：170名（参加地権者数：120名／198名）

1 開会

2 挨拶：基盤整備課長

3 説明事項（30分程度）

◇地区の復興計画について

◇まちづくりと住宅の建設に関わる事業等について

4 意見交換（60分程度）

- ・墓地（市営中屋敷墓地）は、どうなるのか？
⇒住居系ゾーンに位置付けられているので、そのまま保全する方向で考えています。
- ・高盛土道路の事業者は？いつ頃の完成か？
⇒高盛土道路は、県事業を予定しています。平成27年度の工事完了を目標にしています。
- ・産業系ゾーンは支援があるみたいだが、住居系ゾーンは支援が無いのか？
⇒住居ゾーンの方への支援は、現制度ではありません。
- ・災害公営住宅は、住めない状況にある人は入居可か？
⇒住居系ゾーン、産業系ゾーンの方で住めない状況にある人は入居することが可能です。
- ・資料（パンフレット）に産業系ゾーンには災害公営住宅の選択肢が有るが、その他のゾーンに選択肢は無いが、入居出来ないのか？
⇒住居系ゾーンの方であっても全壊等の方は入居資格があります。
- ・釜、大街道では農家が多いが継続できるのか？除塩、土壌調査などはどうなるのか？
⇒高盛土道路以外の方は継続することは可能です。除塩などについて、本日、担当部局が同席していないので、後日、改めて説明をしたいと思います。
- ・重金属などに関する調査はしないのか？
⇒担当部局に報告しておきます。
- ・11月30日の説明会にも出席するので、農協関係の部局にも出席して頂きたい。

⇒報告しておきます。

- ・ 詳細な設計図はいつ見る事ができるのか？また、住居系ゾーンは、どのレベルでも守れるのか？

⇒満潮時、更なる地盤沈下など最悪の条件の場合では守れません。基本、避難して頂くことを考えています。破堤しない、完全に守れるというわけではございません。今回の計画で示される住居ゾーンは、シミュレーションの結果を踏まえて決めたものになります。

- ・ 建物は、いつ頃建築できるのか？

⇒幹線道路については、今日、提示したルートを進めたい。それ以外の区域は、区画整理事業をやっていきたいので、地元の意見を聞きながら進めます。今後、意向調査を行い年度内に決めたいと思います。

- ・ 設計（シミュレーション）での津波の想定高さは？

⇒一番外側の防潮堤は 7.2m、工業港で 3.5m、高盛土道路は TP5.0mとし、学識等と協議のもと、今次津波の再現を行っています。堤防や高盛土道路が出来ても安心ではなくて、津波が来たら逃げるのが基本と考えています。次世代などにも防災意識を高めていく必要がある。

- ・ 高盛土道路の法面を含めた幅は？

⇒4 車線道路を予定しており、現況宅盤高で異なりますが、下幅で 50～60mを予定しております。

- ・ 青色の線（パンフレットの方針図）は何車線か？

⇒区域内の避難路を確保します。歩道付きの 2 車線を予定します。幅員については、地元の意見を聞きながらになりますが、一般的には 11～12mになります。場所によっては、片歩道になる場所もあります。歩道を設けたいが、今後みなさんとも調整しながら、避難路としても活用できる歩道を検討していきたい。

- ・ 防災緑地は、何メートルを予定しているのか？

⇒8～10mを予定しています。

- ・ 前の地図（貼り出した整備計画図(案)1/2,500）は、大ざっぱで分からない。自分の家が分からない、説明して欲しい。

⇒この会が終わってから説明させていただきます。また、市のサロンに相談室を設置したので来て頂ければ、市職員をはじめ、コンサル等で対応できるようにします。

- ・ 高盛土道路の議論、過程が分からない。

⇒どこの位置で、どの位の高さの堤防かを設定して、今次津波をシミュレーションで再現し、TP5.0mで守れる位置に高盛土道路を計画しました。

- ・産業系ゾーンは津波時の壁か？産業系ゾーンをこれだけ広くしないと守れないのか？
⇒守るためには、この広さが必要です。
- ・工業港の所は、地盤が 2.0m程度だから、TP5.0mだと 3.0mしか高くない。高盛土道路は、もっと南側にならないのか？また、既存の建築物に影響が少ない農地や現道に寄せる事は出来なかったのか？
⇒それらに関する議論は初めにありました。しかし、シミュレーションをした結果、守ることができませんでした。
- ・工業港線の脇にある水路は、どうなるのか？
⇒現在の状況（地盤沈下）で、釜排水ポンプ場 1 基では排水に時間がかかるため、釜・大街道地区を概ね 3 ブロックに分け、各々にポンプ場を設置し、早期に排水出来るように検討を行っています。
- ・今の排水は、どうなるのか？
⇒現在の水路は、利用します。

- ・移転先は蛇田のようだが、公営住宅の建設場所は？
⇒建設場所については、今後、説明していきます。
- ・84 区域内に移転する可能性もあるのか？
⇒84 区域も含めて検討をしています。

以上